



松山 力弥 議長

町民生活の安定へ

6月定例会

令和3年第2回定例会は、6月3日から10日までの8日間で行われ、審議の結果、提案された議案17件、議員発議3件を原案のとおり可決・承認・同意しました。

令和3年度一般会計補正予算(第2号)
7735万円を増額 総額104億9512万円

コロナ対策を強化



検査体制の充実

PCR検査キット購入費

250万円

町内の小中学校で新型コロナウイルスの陽性者が出た場合、学級閉鎖等の対応が必要となります。

学級閉鎖の範囲や日数等の判断をするに当たっては、保健所等での濃厚接触者のPCR検査の結果が必要です。

しかし、感染者の増大で保健所の業務が逼迫した場合は、すぐに対応できないケースもあります。

そこで、町独自でPCR検査簡易キットを備蓄し、必要に応じて学級閉鎖等の判断を迅速に行い、子どもの学びへの影響を最小限にできるように体制を整えます。

また、学校のみならず、公共施設や町内事業所等のクラスター発生防止にも活用する予定です。

非接触を推進

庁舎内自動水栓化工事設計

業務委託料

100万円

役場庁舎内のトイレと1階ロビーにある授乳室の水道蛇口を、自動水栓に変更します。

蛇口に触れることなく手を洗うことができるので、新型コロナウイルスの感染防止にもつながります。



手を近づけると自動で水が出ます

子育て世帯を支援

子育て世帯生活支援特別給付金

4000万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します(全額国庫補助です)。

対象の子育て世帯

- ・ 児童扶養手当を受給している世帯
- ・ 住民税非課税世帯
- ・ 家計急変者世帯

支給額 児童一人当たり 5万円

※基準日(令和3年3月31日)時点で、18歳未満の児童(特別児童扶養手当受給対象となる児童は20歳未満)が対象です(令和4年2月末までに生まれた新生児も対象となります)。



ふるさと納税の事業拡大

ふるさと応援寄附金ポータルサイト

使用料

517万円

昨年より、ふるさと納税ならびにワンストップ特例(納税後に確定申告をしなくても寄附金控除が受けられる)の申請件数が増加しています。

それにとまない、事務効率化と費用削減のため、作業を一部システム化します。

ふるさと納税活用事例(抜粋)

校区コミュニティ推進	新型コロナウイルス対策
子ども達の給食	小中学校 ICT教育

災害に備えて

災害避難所用備品購入費

500万円

全国各地で、毎年のように災害が起こっています。そのような不測の事態に備え、避難所用に発電機5台と蓄電池1台を購入します。

オンライン授業に対応

通信運搬費(WiFi通信料)

248万円

新型コロナウイルス感染症により、学校が長期学級閉鎖等となった場合、オンラインでの授業ができるように環境を整備します。

長期学級閉鎖等でオンライン授業になった場合に、対象の学級に在籍する児童生徒全員に無料でWiFiルーターを貸し出します。

議員のつぶやき

WiFi環境がない家庭でも安心して授業が受けられるね。



須恵町議会議員及び須恵町長の選挙における選挙活動の公営に関する条例の制定(全員賛成で可決)

この条例は、公職選挙法の一部改正にとまない、須恵町議会議員選挙および須恵町長選挙における、選挙運動の公費負担について、必要事項を定めるものです。

立候補に係る環境の改善を図るとともに、公営対象の拡大にともなう、供託金制度も導入されます。

区分	公営の有無			供託金額
	選挙運動用自動車	選挙運動用ポスター	選挙運動用ビラ	
町長選挙	× ↓ ○	× ↓ ○	× ↓ ○	50万円
町議会議員選挙	× ↓ ○	× ↓ ○	頒布不可 ↓ 頒布解禁 公営対象	— ↓ 供託金導入 15万円

※すべてのページにおいて金額は1万円未満を切り捨てています。